

セルロース学会関西支部 第 16 回若手セミナー2020 on Zoom
「セルロースで描く未来予想図」

セルロース学会関西支部

セルロース学会関西支部では毎年、講演会と見学会を組み合わせた合宿形式のセミナーと、それを踏まえたディベートあるいはコンペを“自称”若手のために企画してきました。本年は初めての試みとして、若手セミナーをオンライン開催することと致します。特に、COVID-19 による閉塞感を少しでも打破すべく、セルロースによって未来の社会・経済に希望を見出すための講演会とグループディスカッションを展開したいと考えております。是非ご参加ください！

記

日時	2020 年 12 月 8 日 (火)
参加費	無料 (一般、学生)
申込〆切	2020 年 11 月 30 日 (月)
定員	<ul style="list-style-type: none"> ● 講演会 上限 100 名 ● グループディスカッション参加人数 上限 40 名 ＊定員に達した場合は期日前に受付終了する場合があります
プログラム	12:30 Zoom 入室開始 (待機室・講演者の接続確認) 13:00 開始挨拶と説明 13:10 第 1 部 「セルロースで描く未来予想図」講演会 ①舟橋龍之介先生 (三菱総合研究所) 「新規事業を考える上での 2 つの視点 ―フォアキャストとバックキャスト― (仮)」 ②宇都卓也先生 (宮崎大学) 「計算化学と AI を融合した多糖材料の分子シミュレーション研究」 ③小林加代子先生 (京都大学) 「木材科学におけるデータ駆動型研究の可能性」 15:00 第 2 部 若手によるグループディスカッション・休憩 (時間調整込) 16:30 第 2 部 各グループの発表会 18:00 終了予定 オンライン懇親会 (企業の方と学生の自由交流コーナー)
グループディスカッションで取り組むお題目	「セルロースを用いると 50 年後の未来の社会や経済はどう変わるか？」 事前調査を推奨します。発表形式は自由 (パワーポイント等により資料を用いた発表も可)。
グループディスカッションの方法と発表会	ホスト側で、参加者を数名ずつの小グループに振り分けます。Zoom のブレイクアウトルーム機能によりそれぞれの会議室に入室した後、議論を開始します。画面共有等を有効に使いながら、各グループでプレゼン内容を集約し、資料を完成させます。その間、講演会場 (メインルーム) は待機室となります。

	<p>発表会では、ホスト側で再度全員をメインルームに入室させ、各グループの代表者からディスカッションの結果を発表いただきます。発表時間は1グループ5～10分、質疑5分以内とします（参加人数により変動する可能性があります）。</p> <p>全グループの発表が終了後、審査員による採点とランキング発表ならびに講評を行います。</p>
グループディスカッション発表会の評価項目	<p>①調査・分析力 ②仮説提起力（発想力） ③論理性 ④プレゼン力 ⑤面白さ</p> <p>各5点、25点満点により採点。</p>
申込・問合せ先	<p>セルロース学会関西支部 上谷幸治郎（大阪大学） E-mail : timai+csj2@rish.kyoto-u.ac.jp</p>
申込方法	<p>①氏名（ふりがな） ②申込種別（一般または学生）、学年（学生の場合） ③ご所属 ④ご連絡先（E-mail） ⑤第2部グループディスカッションへの参加希望（希望する・希望しない） ⑥第2部グループディスカッション発表会の聴講希望（希望する・希望しない）</p> <p>を記載の上、上記宛の電子メールにてお申込みください。 件名は「2020 若手セミナー申込」としてください。 グループディスカッションに参加されない場合も、発表会の聴講は可能です。</p> <p><注意> グループディスカッションでは、ホスト側でZoomのブレイクアウトルーム機能を使用し、ZoomにサインインしたE-mailによって参加者を各班に事前割当します。そのため、<u>必ず申込時のE-mailアドレスを用いてZoomにサインインし、参加してください。</u></p> <p><注意> グループ・ディスカッションに参加される方は、イヤホンまたはヘッドセットの使用を推奨します。</p>